

市議会新体制スタート



しもつけ Shimotsuke-City 市議会だより

市議会議員改選
市議会議員紹介 P2

第1回臨時会
岡本鉄男議員が議長に就任..... P4
副議長には松本賢一議員/委員会構成
監査委員に磯辺香代議員

第2回定例会
住基カードがパワーアップ..... P7
選挙管理委員会委員を選挙
補正予算1441万9千円を追加

市政をただす一般質問 P10

NO. 17

平成22年8月15日発行

発行: 栃木県下野市議会

編集: 議会広報特別委員会

ホームページ: <http://www.city.shimotsuke.lg.jp/>

E-mail: gikai@city.shimotsuke.lg.jp

わかばやし みのる
10. 若林 稔

- ①箕輪631番地 4
- ②44-2029
- ③昭和17年 9月 5日
- ④無職
- ⑤無所属



の だ よしかず
11. 野田 善一

- ①小金井五丁目26番地14
- ②44-0016
- ③昭和25年 9月27日
- ④酒販会社役員
- ⑤無所属



たかやま としお
12. 高山 利夫

- ①上古山584番地
- ②53-2157
- ③昭和22年10月27日
- ④農業
- ⑤無所属



いわなが ひろみ
13. 岩永 博美

- ①大光寺二丁目 5番 4号
- ②53-6661
- ③昭和14年 4月16日
- ④無職
- ⑤無所属



めぐろ たみお
14. 目黒 民雄

- ①小金井96番地 3
- ②44-1241
- ③昭和12年10月12日
- ④理容業
- ⑤無所属



いそべ かよ
15. 磯辺 香代

- ①祇園二丁目 8番地 2
- ②44-6621
- ③昭和30年 3月 5日
- ④無職
- ⑤無所属



まつもと けんいち
16. 松本 賢一

- ①仁良川1659番地
- ②48-0977
- ③昭和21年 7月 4日
- ④会社役員
- ⑤無所属



おかもと てつお
17. 岡本 鉄男

- ①小金井二丁目 3番地 8
- ②44-1575
- ③昭和19年 4月 8日
- ④会社役員
- ⑤無所属



いざわ つよし
18. 伊澤 剛

- ①薬師寺1478番地
- ②48-0007
- ③昭和18年11月 8日
- ④会社役員
- ⑤無所属



おおしま まさよし
19. 大島 将良

- ①下坪山1492番地
- ②48-5072
- ③昭和16年12月 8日
- ④会社役員
- ⑤無所属



くらい けんいち
20. 倉井 賢一

- ①下古山233番地
- ②53-2915
- ③昭和17年 1月 7日
- ④農業
- ⑤無所属



むらお みつこ
21. 村尾 光子

- ①祇園五丁目11番地 3
- ②44-5418
- ③昭和23年9月1日
- ④無職
- ⑤無所属



市議会議員紹介

議席
番号 氏名

- ①住所
- ②電話番号
- ③生年月日
- ④職業
- ⑤所属政党

去る4月25日に行われた市議会議員選挙の結果、21名が当選し、5月1日より新議員の任期がスタートしました。

新議員の顔ぶれをご紹介します。



おおしま まさひろ
1. 大島 昌弘

- ①薬師寺1373番地
- ②48-0217
- ③昭和34年1月20日
- ④農業
- ⑤無所属

たかはし よしいち
2. 高橋 芳市

- ①駅東六丁目5番地13
- ②44-0884
- ③昭和19年10月7日
- ④会社役員
- ⑤無所属



いしだ よういち
3. 石田 陽一

- ①中大領246番地
- ②53-3236
- ③昭和25年12月23日
- ④会社役員
- ⑤無所属



よしだ さとし
4. 吉田 聡

- ①柴433番地3
- ②44-8700
- ③昭和49年12月29日
- ④会社員
- ⑤無所属



こやの はるお
5. 小谷野 晴夫

- ①石橋895番地2
- ②52-2115
- ③昭和33年4月24日
- ④会社役員
- ⑤公明党



すどう いさむ
6. 須藤 勇

- ①下古山752番地1
- ②53-3528
- ③昭和25年3月19日
- ④農業
- ⑤無所属



あきやま ゆきお
7. 秋山 幸男

- ①町田900番地
- ②48-0314
- ③昭和24年1月22日
- ④農業
- ⑤無所属



さかむら かずお
8. 坂村 和夫

- ①石橋286番地
- ②53-0248
- ③昭和23年4月18日
- ④洋服仕立
- ⑤無所属



つかはら りょうこ
9. 塚原 良子

- ①烏ヶ森二丁目2番地1
- ②40-6460
- ③昭和22年3月5日
- ④無職
- ⑤無所属



平成22年第1回

下野市議会臨時会

5月14日



岡本鉄男議員が議長に就任

副議長には松本賢一議員

就任ごあいさつ

残暑厳しい折、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、私どもは去る5月14日に行われた臨時会で、議員各位のご推挙により正副議長に就任いたしました。微力ではありますが全力を尽くして職責を全うする所存であります。

議会には「言論の府」としての役割と同時に議決機関や執行部のチェック機関としての機能のほか、住民福祉のための政策立案能力を兼ね備えた高い見識が求められています。一方で、地方分権改革が進行し、国から地方への権限委譲と財源移譲が進められようとして

残暑厳しい折、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。さて、私どもは去る5月14日に行われた臨時会で、議員各位のご推挙により正副議長に就任いたしました。微力ではありますが全力を尽くして職責を全うする所存であります。議会には「言論の府」としての役割と同時に議決機関や執行部のチェック機関としての機能のほか、住民福祉のための政策立案能力を兼ね備えた高い見識が求められています。一方で、地方分権改革が進行し、国から地方への権限委譲と財源移譲が進められようとして

います。地方自治体は自己決定及び自己責任を念頭に運営をしていくことになり、議会の果たす役割はますます重要となつてまいります。

少子高齢化が進行し財政が厳しさを増す中、市民の幅広いニーズに答えるためにも議会が一丸となり、下野市の発展に寄与していかなくてはなりません。

「思いやりと交流で創る新生文化都市」を旨とし、「道の駅」建設が進行し、さらに新庁舎建設も視野に入れた取り組みが進められておりますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

松本賢一 副議長

岡本鉄男 議長



市議会議員改選後、初の臨時会が5月14日に開催されました。今回の臨時会では市議会の人事を行い、議長に岡本鉄男議員、副議長に松本賢一議員が選出されました。また、各常任委員会等の議会の構成が決定。さらに、議会広報特別委員会を改めて設置しました。

そのほか、市長から人事案件2件、専決処分承認3件の計5件の議案が提出され、審議の結果すべての議案が全会一致で原案のとおり可決されました。

また、専決処分1件が報告されました。

委員会構成 決定

◎委員長
○副委員長

臨時会において各委員会委員の選任を行い、次のような委員会構成になりました。なお、委員の任期はおおむね2年間となっております。

総務常任委員会

総合政策室、総務部、市民生活部、会計課、選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項の調査・審査を行います。

◎秋山幸男 ○石田陽一
村尾光子 大島将良
高山利夫 坂村和夫
大島昌弘

経済建設常任委員会

経済建設部、上下水道部及び農業委員会の所管に属する事項の調査・審査を行います。

◎野田善一 ○小谷野晴夫
伊澤剛 岡本鉄男
磯辺香代 岩永博美
塚原良子

教育福祉常任委員会

教育委員会及び健康福祉部の所管に属する事項の調査・審査を行います。

◎須藤勇 ○吉田聡
倉井賢一 松本賢一
目黒民雄 若林稔
高橋芳市

議会運営委員会

定例会・臨時会において会期の調整や日程事項など、議会の運営を円滑にすることを目的とし、議会運営の全般について協議、意見調整を行います。

◎大島将良 ○目黒民雄
伊澤剛 岩永博美
若林稔 秋山幸男

議会広報特別委員会

議会の活動や意見等を皆様に周知すべく、議会だよりの原稿作成及び編集を行います。

◎小谷野晴夫 ○吉田聡
高山利夫 塚原良子
高橋芳市 大島昌弘

人事

政治倫理審査会委員を選任

■下野市政治倫理審査会委員

氏名	住所	新・再
えんどう たかお 遠藤 孝夫	下野市石橋639番地12	新任

下野市政治倫理審査会委員に欠員1名が生じたので、公募の中から遠藤孝夫氏の選任に同意しました。なお、委員の任期は前任者残任期間の平成23年10月24日までとなります。
(全会一致)

■一部事務組合の議員

組合名	定員	議員氏名
小山広域保健衛生組合	3人	高山利夫、塚原良子、坂村和夫
石橋地区消防組合	5人	岡本鉄男、松本賢一、若林稔、高橋芳市、大島昌弘
栃木県南公設地方卸売市場事務組合	1人	須藤勇

小山広域保健衛生組合、石橋消防組合、及び栃木県南公設地方卸売市場事務組合の議会の議員が、上の表のとおり市議会議員から選挙されました。なお、任期は平成22年5月14日から議員の任期である平成26年4月30日までとなります。

一部組合議員を選挙



磯辺香代委員

監査委員に磯辺香代議員

下野市監査委員の選任について、議員選出

の委員として磯辺香代議員の選任に同意しました。なお、委員の任期は、平成22年5月14日から議員の任期である平成26年4月30日までとなります。
(全会一致)

決議

議会広報特別委員会を改めて設置

議員任期満了により終結していた議会広報特別委員会を改めて設置すべく、「議会広報特別委員会」の設置に関する決議案」が議員提案にて提出され、全会一致で可決されました。当特別委員会は、議会活動状況の広報発行等に関する調査研究及び編集を目的としています。

また、委員には高山利夫議員、塚原良子議員、小谷野晴夫議員、吉田聡議員、高橋芳市議員、及び大島昌弘議員の6人が選出され、委員長には小谷野晴夫議員、副委員長には吉田聡議員が選出されました。

条例その他

下野市条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴っての条例の一部を改正した専決処分を承認しました。主な内容は、個人住民税における扶養控除の見直しや地方たばこ税の税率の引き上げなどです。
(全会一致)

下野市都市計画条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴っての条例の一部を改正した専決処分を承認しました。主な内容は、特例に関する条項の改廃です。
(全会一致)

下野市国民健康保険条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴っての条例の一部

部を改正した専決処分を承認しました。主な内容は、非自発的失業者に関する国民健康保険税の特例制度の追加です。
(全会一致)

専決処分の報告

歩道側溝部破損による人身損害賠償について、専決処分した旨の報告を受けました。

市議会本会議の会議録が検索できます

- ①ホームページで閲覧
会議録検索システム
<http://www.kaigiroku.net/kensaku/shimotsuke/shimotsuke.html>
- ②市内3図書館で冊子閲覧
・南河内図書館 ・石橋図書館 ・国分寺図書館

平成22年第2回

下野市議会定例会

6月2日～15日



住民基本台帳カード(顔写真付き)

住民基本台帳カードの利用を通じて市民サービスの向上を図るため、住民基本台帳カードを利用して、市独自のサービスを受けられるよう「住民基本台帳カード利用条例」を制定しました。平成22年10月1日より、次のような利用が可能になります。

住基カードがパワーアップ 印鑑登録証の機能を追加

1. 住民基本台帳カードに印鑑登録証の機能が付きます。
 2. 住民基本台帳カードで、自動交付機において、住民票の写し、印鑑登録証明書などの証明書が取れるようになります。
- また、自動交付機においての証明書発行手数料はそれぞれ百円引きで受けられるようになります。

(全会一致)

平成22年第2回定例会は、6月2日から15日までの14日間の会期で開催されました。
今定例会では、議会推薦により選挙管理委員会委員4名及び同補充員4名を選挙しました。また、補正予算1件、条例の制定及び改正6件、意見書案1件の計8議案が提出され、これらの議案は、慎重審議の結果すべて原案のとおり可決されました。そのほか、平成21年度予算の繰り越しに関する報告が4件ありました。なお、一般質問では、7人の議員がそれぞれ市の対応や考えを問いただきました。

選挙管理委員会委員を選挙 柳田律男氏が委員長に再任

本市選挙管理委員会委員4名及び同補充員4名を右表のとおり市議会の指名により選挙しました。なお、委員の任期は、平成22年6月16日から平成26年6月15日までの4年間となります。また、補充員は、委員が何らかの理由で欠けた場合、順番に補充されます。

また、後日行われた選挙管理委員会において、委員長に柳田律男委員、委員長職務代理者に青木貞夫委員がそれぞれ再任いたしました。

■下野市選挙管理委員会委員

氏名	住所	新・再
やなぎた 柳 律男	下野市大光寺一丁目1番5号	再任
あおき 青 貞夫	下野市小金井五丁目3番地10	再任
かねた 金 幸子	下野市橋本530番地	再任
うえの 上 孝	下野市三王山1264番地	新任

■下野市選挙管理委員会補充員

順位	氏名	住所
1	こばやし 小 林 幹 二	下野市小金井一丁目8番地4
2	ながよし 永 吉 政 美	下野市薬師寺2840番地2
3	おおき 大 木 徳	下野市下古山77番地1
4	すがぬま 菅 沼 み や 子	下野市薬師寺2464番地12

平成22年度
補正予算

一般会計1441万9千円を追加
総額200億441万9千円に



建設中の道の駅しもつけ(仮称) (7月15日撮影)

■平成22年度補正予算 (千円)

会 計 名	補 正 額	補正後の予算額
一般会計	1441万9	200億441万9

■補正予算の主な歳出 (千円)

事 業 名	予 算 額
緊急雇用臨時職員賃金	466万3
自治医科大学多地域ネットワーク推進事業	494万3
道の駅における地元農産物・物産品の販売促進事業	133万9
学校食育推進事業	200万0

平成22年度一般会計予算の歳入歳出それぞれに1441万9千円を追加し、予算の総額は歳入歳出それぞれ200億441万9千円となりました。
主な歳出は、緊急雇用創出による臨時職員賃金466万3千円、

自治医科大学多地域ネットワーク推進事業494万3千円、道の駅における地元農産物・物産品の販売促進事業133万9千円、学校食育推進事業200万円です。

(全会一致)

約9億円を22年度に繰り越し

平成21年度の予算において、右表のとおり平成22年度に繰り越し会計と金額が執行部より報告されました。繰り越し総額は36事業で8億9595万7千円となります。

■繰り越した会計と繰越額

(千円)

会 計 名	繰越事業数	翌年度繰越額
一般会計継続費	2	7119万5
一般会計	31	6億9016万2
公共下水道事業特別会計	2	8420万0
仁良川地区土地区画整理事業特別会計	1	5040万0
合計	36	8億9595万7

議会の動き

5月

- 7日 議員全員協議会
- 14日 第1回臨時会(本会議)
- 18日 教育福祉常任委員会
- 20日 経済建設常任委員会
- 21日 総務常任委員会
- 25日 議会運営委員会
- 26・27日 全国市議会議長会定期総会(東京都)

6月

- 2日 第2回定例会(本会議)
- 3日 議員全員協議会
- 3日 第2回定例会(本会議)
- 4日 第2回定例会(本会議)
- 7日 第2回定例会(本会議)
- 8日 議会広報特別委員会
- 8日 第2回定例会(総務常任委員会)
- 9日 第2回定例会(教育福祉常任委員会)
- 10日 第2回定例会(経済建設常任委員会)
- 10日 第2回定例会(本会議)
- 15日 議員全員協議会

7月

- 1日 群馬県下仁田町議会視察来庁(子宮頸がんワクチンの公費助成について)
- 2日 議会広報特別委員会
- 7日 栃木県南公設地方卸売市場事務組合臨時会
- 9日 栃木県市議会議長会(日光市)
- 22日 栃木県市議会議長会議員全体研修(日光市)
- 28・29日 議会広報特別委員会
- 28・29日 議会運営委員会行政視察研修(さくら市・宮城県気仙沼市)
- 30日 経済建設常任委員会
- 議会広報特別委員会

条例

下野市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、職員の配偶者の就業等の状況にかかわらず、育児のための超過勤務の制限の請求ができる等とするため、条例の一部を改正しました。

(全会一致)

下野市職員の育児休業等に関する条例の一部改正

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、職員の配偶者が育児休業をしている場合においても育児休業を取得することができるとするため、条例の一部を改正しました。

(全会一致)

下野市職員団体のための職員の行為の制限特例に関する条例の一部改正

地方公務員法の一部改正に伴い、職員団体の業務または活動ができる期間に、時間外勤務代休時間を追加するため、条例の一部を改正しました。

(全会一致)

下野市立学校設置条例及び下野市学童保育室条例の一部改正

宇都宮都市計画事業

下古山土地区画整理事業の換地処分に伴い、以下の2施設の変更が生じるため、条例の一部を改正しました。

(いずれも全会一致)

■地番が変更になった施設

施設名	変更後の地番
下野市立古山小学校	下野市下古山三丁目1番地9
古山小学校学童保育室	下野市下古山三丁目1番地4

意見書を提出

陳情を採択し、意見書に関係機関に提出しました。

農業農村整備事業に係る予算措置を求める意見書

(要旨) 農業農村整備事業予算は、公共事業の削減の流れなどの中で暫減し、平成22年度予算については、極めて厳しい内容となっている。

食料生産を支える農地基盤や水利施設の劣化・老朽化を進行するまま放置することになれば、農業そのものが成り立たなくなる恐れがあり、その結果食料自給力をさらに低下させ、国の食料安全保障をも損ねることになる。このため、今後さらなる窮状が進まないよう、農業農村に係る予算措置を講じるよう要望する。

(賛成多数)

皆様のご要望を市議会にお知らせください

市議会に要望はありませんか。市民の皆様のご要望等について、市議会へ要望書を提出して議会で話し合ってもらう制度があります。

紹介議員があるものを請願といい、紹介議員がないものを陳情といいます。

請願・陳情の提出のしかた

- ①必ず書面で作成してください。
- ②提出年月日を記載してください。
- ③請願(陳情)者の住所及び氏名を記載し、押印してください。
- ④請願の場合は、1人以上の紹介議員の氏名を本人直筆で記載し、押印してください。(陳情の場合は不要)
- ⑤題名を記載してください。(紹介議員がいる場合は請願、いない場合は陳情としてください)
- ⑥請願(陳情)の要旨及び理由を明記してください。内容は簡潔に、わかりやすく記載してください。
- ⑦資料等(グラフ・表・地図・図面等)があれば添付してください。

請願・陳情は文書にて定例会開会日の14日前までに直接議事事務局までご提出ください。

ただし、郵送での提出は不可とします。



審議のようす

(例)

平成 年 月 日

下野市議会議長あて

請願(陳情)者

住所 _____

氏名 _____

紹介議員氏名 _____

〇〇〇に関する請願(または陳情)

(要旨及び理由) _____

市政をたたく

一般質問

発言

第2回定例会では、6月3日及び4日に7人の議員が市政に対し、一般質問を行いました。質問と答弁の内容を要約してお知らせします。なお、質問文の掲載は1人につき1件としています。

高橋 芳市 議員

1. 副市長二人制について
2. 農道整備について



問 柴北地内農道整備について

答 平成24年度から農道改良工事を施工する

問 地域の要望書に基づき柴北地内市道国1・3号線から中央競馬会までの農道整備について、地主立会のもと測量を終えているが何の進展もない。今後の計画を伺う。

答 市長 市道国1・3号線から柴の東溜井地区を經由し中央競馬会までの農道であるが、

平成16年度に地権者の協力により境界確認をし、翌年には概略設計を終えていたが、合併を控えていた状況等もあり未着手であった。事業の優先順位を調整した結果、今年度は、境界確認の補足測量と道路線形決定後の用地測量業務委託料を計上、地元説明会を実施しながら進める。23年度に用地

平成16年度に地権者の協力により境界確認をし、翌年には概略設計を終えていたが、合併を控えていた状況等もあり未着手であった。事業の優先順位を調整した結果、今年度は、境界確認の補足測量と道路線形決定後の用地測量業務委託料を計上、地元説明会を実施しながら進める。23年度に用地

買収、24年度から県単補助を受け延長300メートル幅員5メートルの農道改良工事を施工する。この整備により農作業の安全確保及び効率化、農業生産性の向上により耕作放棄地の拡大を防止できると考える。



平成24年度から改良工事が予定されている農道



目黒 民雄 議員

1. 幼児・児童生徒並びに高齢者への対応について

問 虐待と体罰への対応について

問 本市における虐待と体罰の現況について伺う。

答 市長 児童虐待を含む要保護児童の相談は年々増加しており、複雑な問題を抱える家庭が増えている。

健康福祉部長 平成21年度の虐待に関する相談件数は41件であった。教育長 ここ4年間学校

答 市民の人権尊厳意識の高揚が急務

問 における体罰はなかった。虐待や体罰に関する情報を入手したときの対応について伺う。

答 市長 虐待については、確信はなくとも児童福祉課または県南児童相談所へ通報して

いたいただきたい。関係関連と連携して事実確認を迅速に行い、早期発見を見逃さないよう積極的に対

を。 応ずる。また、体罰については教育委員会へ通報をしていただきたい。事実の確認を行い、事実が認められた場合、本人の心身のケアと謝罪、保護者への説明、教職員の指導について、学校に指導を行う。防止策としては、教職員等への研修の実施、通知等により周知の徹底を図る。



積極的な企業誘致政策を



塚原 良子 議員

1. 広瀬市長4年、企業誘致取り組みの成果と今後の企業立地政策について
2. 市民対応向上のマニュアル作成について

問 制度改正をして積極的な企業誘致政策を

答 条例を見直し、県の協力を得て進める

問 世界経済先行き不透明感の今日、本市の安定財源確保のため、立地企業への「定着優遇策」について、市長4年間の取り組みを伺う。

答 市長 中小企業融資要綱を改正して

運転資金・設備資金を多くの企業が活用できるようにした。立地条件にみる経営支援及び定着活動

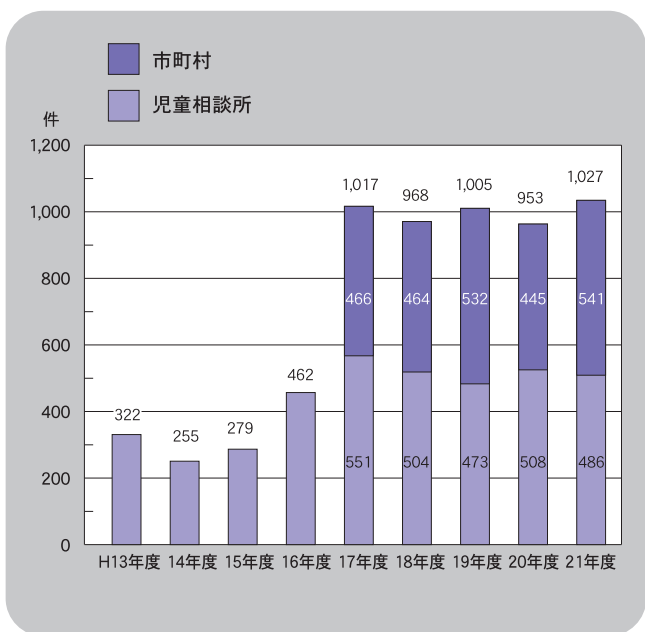
は、地理的条件が優良であること、情報インフラ整備が本市のセールスポイントとしてあげられる。

問 「企業立地優遇制度」を導入し、トップセールスで企業誘致競争をしている。本市においては、4億5500万円を

かけ地域情報基盤整備事業を完成させた。市長公

答 市長 情報インフラ整備をした結果

1社の誘致があり、もう1社は県の誘致制度を利用して工場拡張をした。雇用の促進をする必要を考え、下野市工場誘致条例を見直し工業振興に向けた研究、検討をする。



栃木県における児童虐待相談件数

磯辺 香代 議員

1. 人事評価制度について



問 人事評価制度は成果主義の反省を踏まえよ

問 本市の人事評価制度について説明されたい。

答 市長 職務遂行能力を職務行動として評価する能力評価と、

年度当初に設定した被評価者の目標の達成度を評価する業績評価から成り立っている。自己評価、1次評価、2次評価を経て最後に私が評価結果を

問 企業が導入した成果主義人事評価制度とはどう違うのか。同じなのか。

答 総務部長 それ（評価結果の給与反映）を目指すのが基本だ。

問 成果主義導入による弊害の報告や研究が多い。良好な人間関係

をベースにチームで仕事を

する場面が多い市役所のような職場では評価結果を給与に反映するのは相当程度先に送り、まずは人材育成に徹した制度として活用するのがよいのではないか。

答 市長 給与部分に

ついては慎重に配慮しながら進める。



景観が美しい自治医大駅前

野田 善一 議員

1. 景観条例の制定を
2. 行政大綱について
3. 公教育の充実に向けて



問 景観条例の制定を

答 景観行政団体になるよう努力

問 日本列島は南北に長く、気候、風土も多岐にわたり、それに

応じた家のつくりや町並みがあった。しかし、最近では、急速に各都市の没個性化が進み、日本全国どこへ行っても同じような都市景観が見られるのが現状である。文教都市・緑豊かな田園都市として下野市が発展し、品格あ

る都市を形成していくために、『景観条例』を策定し、周辺の自然や景観と調和すべく、建物及び屋外広告物等の形態・意匠・色彩・高さ等を規制してはどうか。

答 市長 美しく風格のある国土の形成、個性的で魅力ある社会実現のために景観法が平成16年に制定された。

これにより、市町村が景観行政団体となり、独自に景観計画の策定や景観形成を推進することが可能となった。市民憲章にある「自然を大切に、みどりあふれる美しいまち」を目指し、景観条例の策定並びに景観行政を担う自治体になるための努力をしたい。

景観法により定義される景観行政をつかさどる行政機構



職員は個人目標を設定して定期的に評価者と面談を行う



岩永 博美 議員

1. 土曜授業について
2. きらら館の売店について

問 きらら館の食堂・売店が閉鎖して2年近くなる。きらら館で1日過ごす人は弁当持参で来館しており、大変だと聞いている。金曜日はパンの販売があるので助かっているとのことだ。約2カ月間、金曜日以外の日にパン・お菓子等を試行的に販売し、来館者から好評であった。風呂

答 やカラオケのある公共施設で弁当持参では疑問を感じる。来館者のために早急な解決策を求める。市長 きらら館の食堂・売店は、平成12年オープン時から約8年間にわたり、きらら振興会が運営していたが、年々施設の利用者の減少で平成20年6月閉店・撤退となり、現在に至って

いる。売店は、今年の3月石橋地区の有志グループから、きらら館の利用者の利便を図るため3月と4月試行的に販売を許可した。単純計算で約3割の方が利用し大変好評だったことを踏まえ、利用者への利便を図れるよう、食堂か売店が開設できるように検討・努力する。



利用者は弁当を持参して来館している

問 きらら館の売店について

答 開設できるよう検討する

自治基本条例とは

自治体運営、地域経営の基本的指針を定めるものであり、自治体の憲法的な位置を有し、当該自治体の目指すべきまちづくりの方向性を理念として体系的かつ総合的に明らかにするために制定されるもので、他の条例に対して優越的な地位にあるものとされている。「北海道ニセコ町まちづくり基本条例」、「杉並区自治基本条例」などがその先駆けとされている。



村尾 光子 議員

1. 自治基本条例制定に向けたこれまでの取り組みを伺う
2. 地域福祉計画策定の手法を伺う

問 早期に自治基本条例の制定を

答 多くの市民のご意見をいただきながら検討する

問 2年前、市長は「自治基本条例は協働のまちづくりを進め住民自治のあり方を示すもので、重要課題である」との認識を示したが、制定に向け検討している様子がかげえない。条例制定の意志はあるのか。制定時期や市民参画の仕方などの制定の手法を問う。

問 市長 自治基本条例には一般的な理念のほか、下野市としての特性を踏まえた住民自治のあり方についても盛り込む必要がある。合併後4年が経過したが、市民の一体感醸成にはもうしばらく時間が必要だ。市民意識や協働のまちづくりについての意識をさらに高めながら、市民・

議会とともに制定の方法について検討したい。「市民」の定義や自治基本条例と既存の法律・条例との整合性、住民投票制度の位置づけなどについて研究してきたが、さらなる研究が必要だ。今後、総合計画後期基本計画策定などの多くの機会をとらえて、市民の意見をいただく。



議会を傍聴してみませんか？



第3回定例会 9月1日(水) 開 会

次回、平成22年第3回定例会は、9月1日(水)の開会を予定しております。主に、平成21年度決算の審査を行います。

傍聴を希望される方は、本会議当日、市役所国分寺庁舎3階議会事務局前に直接お越しください。その際、備え付けの受付票に住所・氏名を記入し、受付箱に投函していただきます。

詳しい日程は、市ホームページ

<http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

をご覧ください。



公職選挙法の規定により、あいさつ状は差し控えますのでいただきます。

下野市議会議員一同

残暑お見舞い 申し上げます

議会だよりに関するご意見・感想をお聞かせください

- ①紙面は見やすかったですか。
・見やすい ・普通 ・見にくい
- ②印象に残った記事は何ですか。
- ③ご意見・感想を自由にお聞かせください。

ご感想は、ホームページ、メール、電話、またはFAXにてお願いします。

平成22年8月15日発行 年4回発行



次号(第18号)は11月15日に発行します

議会広報特別委員会

委員長 小谷野 晴夫
副委員長 吉田 聡
委員 高山 利夫
塚原 良子
高橋 芳市
大島 昌弘

議会広報委員会のメンバーも新しくなり、なんとか終戦記念日に初めての議会だよりを発行することができました。

7月に西日本では、毎日のように集中豪雨による被害の様子が報道されていきました。この場をお借りして、被害に遭われた方に心よりお見舞いを申し上げます。これらの報道を見るにつけ、私たちのふるさと下野市は、自然災害が少なく、住みやすいまちであると強く感じられたのは、私一人ではないと思います。この市に住んでよかったですと市民の皆様が心から思える「新生下野市」の建設が、私ども議員の仕事であると改めて自覚をした日々でした。これから、メンバーが一丸となって市民の皆様に、親しまれる議会だよりの発行を目指し頑張ります。(小谷野晴夫)

編集後記